

前大田区議会議員(2期) 無所属

# ゆもと 良太郎

38歳、2児の父がやります!!

人口減少  
社会の  
対策

少子化  
対策

子育て  
支援

教育現場  
の改革

## 大田区の 明日へ!!

子供の  
産める  
街づくり

高齢化  
社会対策

大田区  
公園改革

安全  
安心な  
街づくり

# 地元と家族をこよなく愛する男です。



## 高齢化社会対策

- 在宅支援を手厚くし、施設に入らなくても安心して生活を送れる社会を作らなければならないと考えます。しかし現在の人口推移で高齢化が進んだ場合に介護に携わる人材は相当数不足します。
- 大田区としては急速に進む高齢化社会に対応すべく人材の発掘と育成に力を入れなければなりません。



## 少子化対策

- 不妊治療に取り組む家族を応援します。近年日本では、10組に1組の夫婦つまり1割もの夫婦が不妊と推定されています。東京都は現在高額な医療費がかかる特定不妊治療について医療保険が適用されない治療一回につき最大20万円まで助成されます。
- これに大田区独自の助成を行います。



## 子供の産める街づくり

- 周産期医療の充実に取り組みます。周産期医療問題は単なる医師不足ではなく、医療保険制度や法律などの社会制度、国や地方公共団体のサポートが必要な状況にあります。何より妊婦の近くに医療施設が存在している必要があります。
- 大田区として医療資源の効率的な活用が可能なシステムを作ります。



## 子育て支援

- 放課後保育の環境と内容の充実を図ります。大田区においては保育の場に加え、学びの場としての学童保育を目指し、共働きの家庭や母子・父子家庭の子供たちに安心安全な学べる放課後保育の実施を目指します。
- 保育園の待機児ゼロを目指します。大田区の地域情報を基にした施設整備をし認可保育所の新設・拡充を進めます。



## 教育現場の改革

- 学校現場の事務軽減を図るため、事務職員の配置を進めます。
- 習熟度別の学習環境をより充実させます。習熟度に合わせた学習環境を設定し、多くの納得する楽しみが生まれる学校を作ります。
- 文系強化校・理系強化校・体育強化校・特別進学校・英語教育重点校など得意分野をより伸ばせる学校作りを目指します。



## 人口減少社会への対応を考える

- 社会背景は「支えられる人(増)、必要な予算(増)」「支える人(減)、税収(減)」だから、行政サービスの維持はとても困難。そこで、『なるべくお金をかけずに行政サービスの維持・向上をする為にどうするか?』を考え、知恵と工夫を出し、決断と実行。
- 人口減少社会に対応が可能な大田区へ(団塊の世代はあと12年で80歳前後になります)。



## 大田区公園改革

- 平日と休日または時間によって利用目的を変えたり、設置環境によっては区民花壇の推進や、音の出るバスケ・ダンス・スケートボードなどが出来る公園の創設など、近隣環境に合わせて利用目的を考えます。
- 管理を地域住民のみなさまにお任せし、地域の雇用の創出にも繋がるように取り組みます。



## 安全安心な街づくり

- 女性の社会進出と共に、女性や子供が一人で夕方から夜にかけて帰宅するケースが増えています。そこで防犯カメラを積極的に活用し、お年寄りや女性・子供が安心して歩ける街を目指します。
- ロンドン市内には400万台以上の防犯カメラが設置されており、町の安全安心に役立っており、犯罪発生率の低下につながっています。

## 地元の「ゆもと」

- 昭和51年5月10日 大田区大森生まれ(おうし座A型) 大森幼稚園・大森第五小・日大三中・日大三高を経て明治大学商学部貿易コース卒。大学在学中より都議会議員秘書となる。
- 平成15年4月 大田区議会議員選挙に自由民主党公認 若年26歳で初出馬、初当選(5,536票)。66候補者中3位。新人1位。
- 平成19年4月大田区議会議員選挙にて、2期目の当選(5,419票) 「防災対策実現」「環境基準値超えの航空機騒音の軽減」「大田区図書館にインターネット検索システムを導入」など活躍する。
- 平成22年6月自由民主党離党
- 平成26年 日本政策学校に入学、金野索一氏に師事。

ゆもと良太郎事務所  
〒143-0011 東京都大田区大森本町2-31-10  
電話:03-3765-1464 FAX:03-3765-1482  
E-mail. info@yumoryo-otacity.jp  
URL. http://yumoryo-otacity.jp



# 前へ!!